

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	那覇空港滑走路増設環境保全検討業務
業 務 概 要	本業務は、那覇空港滑走路増設事業に係る海草藻場底質調査、事後調査の調査項目及び手法の再検討など、環境保全の検討を行うことを目的とする。また、令和元年度事後調査報告書の作成及び対応、環境影響評価報告書の作成及び対応、環境監視委員会を運営し、学識経験者等から指導・助言を得ることとする。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官代理 沖縄総合事務局開発建設部 管理課長 梅本 和義 沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号
契 約 年 月 日	令和2年 4月 8日
契 約 業 者 名	那覇空港滑走路増設環境保全検討業務一般財団法人みなと総合研究財団・いであ株式会社設計共同体 代表者 (一財) みなと総合研究財団
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区虎ノ門3-1-10
契 約 金 額	29,480,000円 (税込み)
予 定 価 格	29,652,317円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	沖縄総合事務局 開発建設部 空港整備課
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和2年 4月 9日
履 行 期 間 (至)	令和3年 3月30日
備 考	

随 意 契 約 理 由 書

1. 業 務 名 那覇空港滑走路増設環境保全検討業務

2. 履 行 場 所 沖縄総合事務局開発建設部空港整備課

3. 契約の相手方 名 称 那覇空港滑走路増設環境保全検討業務一般
財団法人みなと総合研究財団・いであ株式
会社設計共同体

住 所 東京都港区虎ノ門3丁目1番10号

電 話 03-5408-8291

4. 随意契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び予算令第102条の4第3号

5. 当該業務の目的・内容及び随意契約の理由

(1) 目的・内容

本業務は、那覇空港滑走路増設事業に係る海草藻場底質調査、事後調査の調査項目及び手法の再検討など、環境保全の検討を行うことを目的とする。また、令和元年度事後調査報告書の作成及び対応、環境影響評価報告書の作成及び対応、環境監視委員会を運営し、学識経験者等から指導・助言を得ることとする。

(2) 理 由

業務遂行にあたっては、工事実施中の環境調査結果を踏まえて環境影響評価結果と比較し、環境保全措置の項目及び手法を再検証した上で引き続き環境調査計画を立案する必要があることから、専門的な比較手法や環境保全措置に関して精通していることが重要である。

特記仕様書の内容において複数の業者から技術提案を求める事により、公平性、透明性および客観性が確保される簡易公募型に準じたプロポーザル方式により選定を行った。

契約の相手方は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った者であり、上記業者と契約を締結するものである。